

都市計画法第43条第1項もしくは第42条第1項（建築許可等）申請に添付する書類
 <正・副 各1部提出>

No.	区 分	明 示 す べ き 事 項 等	確認欄	
			申請者	市
1	提出物一覧表	この書類の申請者確認欄にチェック（記入）をすること		
2	許可申請書 （別紙様式のとおり）	必要事項を記入すること		
3	位置図 （縮尺1/60,000）	申請地を赤丸で明示すること		
4	付近見取図 （縮尺1/2,500）	申請地…赤、汚水及び雨水の放流河川…青で明示すること（申請地から1次放流先までの経路を明示すること）		
		方位を明示すること 分家住宅の場合 本家の位置を緑で明示すること		
5	公 図	最新のものであること（写しでも可）		
		申請地を赤で明示すること		
6	土地の登記事項証明書等	最新のものであること（写しでも可）		
		登記地目が宅地であること		
		既存建築物の用途変更の場合は建物の登記事項証明書等も添付すること		
7	地権者等の同意書	所有者、借地権者、抵当権者等、建築物の建築に際し障害となる権利者の同意があること		
		既存建築物の用途変更の場合は建物権利者の同意も得ること		
8	地元代表者の同意書 （※一戸建て住宅の場合は不要）	自治会長の同意（職印）があること		
		農家組合長の同意（職印）があること		
		土地改良区理事長（排水施設管理者）の同意（職印）があること		
9	敷地求積図	求積表、求積に必要な寸法の記載があること		
10	土地利用計画図 （縮尺1/200～500）	申請地の各寸法の記載があること（申請区域を赤枠で明示）		
		申請地周辺の現況を明示すること（道路、水路等）		
		建築物の用途、規模、構造、配置を明示すること		
		給水施設、排水（汚水、雨水）施設の経路、構造等を明示すること（給水経路…青、排水経路…紫で着色すること）		
		増築等の場合は、従前の建築物の用途、規模、構造を明示すること 図面作成者の記名をすること		
11	断面図 （縮尺1/200～500） （※既存建築物の用途変更 のみの場合は不要）	土地利用計画図を縦横に分割したもので、各部の寸法の記載があること		
		道路、擁壁、水路（区域内外）等の寸法の記載があること		
		敷地境界から2m程度外側まで明示すること 造成の有無を明示すること		
		図面作成者の記名をすること		
12	建築物の設計図	各階平面図		
		立面図（4面）		
13	申請理由書	様式は任意。ただし詳しく書くこと（申請者の記名をすること）		
14	住民票又は 法人登記事項証明書等	最新のものであること（写しでも可） 個人は世帯全員の住民票（マイナンバーの記載がないもの） 法人は法人登記事項証明書等		
15	そ の 他 （申請の内容により必要なもの）	分家住宅の場合 本家との関係性を示す資料（戸籍の全部事項証明等）（写しでも可）		
		本家の適法性を示す資料（農地台帳等）（写しでも可）		
		委任状（申請について申請者が代理人に委任する場合）		
		交通環境調査票（用途が工場等の場合） その他（ ）		

※添付書類は記載した順に綴ること。